

労働生産性向上に向けた主な取組み

開始年度	施策	内容
2010	社内会議・資料削減	<ul style="list-style-type: none"> 会議開催回数、総会議時間、会議資料それぞれ約40～50%削減
	社内託児所「I-Kids」開設	<ul style="list-style-type: none"> 待機児童問題への対応、仕事と子育ての両立支援
2012	クールダウンルーム開設（B1、1階ロビー）	<ul style="list-style-type: none"> 炎天下の中ご来訪されるお客様、外出から戻る社員がクールダウンできるエリアを設置
	メンタルヘルスへの対応強化	<ul style="list-style-type: none"> 産業医精神科医によるメンタル疾患対応への体制を整備
2013	朝型勤務	<ul style="list-style-type: none"> 多残業体質の改善、業務効率化を通じた生産性向上 お客様対応の徹底、フレックスタイム制度の全社一律適用を廃止 社員の健康改善、育児介護等の個別ニーズへの対応
	110運動	<ul style="list-style-type: none"> 朝型勤務強化、深夜に及ぶ飲酒に伴う非違行為の撲滅
2016	「伊藤忠健康憲章」制定	<ul style="list-style-type: none"> 健康経営推進に対する経営トップのコミットメントを表明
	シャワーラウンジ開設	<ul style="list-style-type: none"> 夜行便等で到着した社員が空港から直行出社する際、リフレッシュできるシャワーを設置
2017	脱スーツ・デー	<ul style="list-style-type: none"> TPOをわきまえた服装を心がけることで新鮮で柔軟な発想をもたらす効果を期待
	がんと仕事の両立支援	<ul style="list-style-type: none"> がんと仕事の両立支援体制構築 国立がん研究センターとの提携によるがん特化健診の導入、専門医による即時治療 子女育英資金拡充等
	シンククライアントPC配布	<ul style="list-style-type: none"> 情報漏えいリスクの無いシンククライアント端末を標準PCとして全社展開
2018	IT技術を用いた業務効率化	<ul style="list-style-type: none"> 全社統合データ基盤（HANABI）やRPA（Robotic Process Automation）による定型業務の自動化を通じ、業務プロセスの無駄を排除
	がんと仕事の両立支援（追加施策）	<ul style="list-style-type: none"> がんと仕事の両立に関する取組を個人業績目標（MBO）に反映
	日吉寮（男子独身寮）開設	<ul style="list-style-type: none"> 縦/横/斜めの人的ネットワーク構築による若手の基礎教育強化・コミュニケーション醸成
2020	女性社員の健康力向上	<ul style="list-style-type: none"> 子宮頸がん検診の対象拡大（全女性社員対象）
2021	ワクチン職域接種の実施	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍でも社員が安心して働ける環境を整備